

国語 科 1 年

教科の目標

国語を適切に表現し理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する力を育てる。

学習計画

1学期（週4時間）			2学期（週4時間）			3学期（週4時間）		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	朝のルー 野原は歌う はじまりの風	9	18	大人になれなかった弟たちに……	1	35	少年の日の思い出
	19			星の花が降るころに	36		単語の性質を見つけよう	
	20			中間考査（17～18日）	37		二十歳になった日	
	21			項目を立てて書こう	2		38	構成や描写を工夫して書く
22	方言と共通語	39	漢字の成り立ち					
5	5	情報を聞き取り、要点を伝える	10	23		聞き上手になろう	40	一年間の学びを振り返ろう
	6	話の構成を工夫しよう		24		漢字の音訓	41	学年末考査（24～26日）
	7	漢字の組み立てと部首		25	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	3	42	僕がここに
	8	ダイコンは大きな根？		26	根拠を明確にして書こう		43	国語の力試し
9	ちょっと立ち止まって	11	27	言葉の関係を考えよう	44			
6	10		情報を整理して説明しよう	28	期末考査（12～14日）		45	
	11		期末考査（10～12日）	12	29	大阿蘇		
	12		空の詩		30	蓬莱の玉の枝		
	13	言葉のまとまりを考えよう	31		今に生きる言葉			
7	14	情報収集の達人になろう	32		不便の価値を見つめ直す			
	15	本の中の中学生	33	原因と結果				
			34	話題や展開を捉えて話し合おう				

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	34%	観点の割合	33%
	定期考査	50%	定期考査	60%	提出物・取り組み	50%
評価資料	小テスト	50%	授業の取り組み (スピーチ・発表・作文など)	40%	定期考査	50%

学習の仕方と評価のポイント

- 『クラス全員が参加する』『みんなの意見を聴き合い学び合う』授業を目指して活動します。グループ学習では、わからないことを聞いたり、他の人の意見を聞いたりしながら、自分の考えを深めるようにしましょう。
- 予習は新出漢字の練習と語句の意味調べ、教科書の音読を中心に行うと効果的でしょう。
- 授業では、課題や話し合いに真剣に取り組みましょう。そして『自分の考えを根拠を明らかにして、適切な言葉で表現する』ことを目指しましょう。
- 配布されたプリントはノートに貼り、あとから見返した時に授業の内容がわかるようにノート作りを工夫しましょう。
- 復習はノートを整理し、学習ワークを使って学習内容を振り返りましょう。
- 提出物・宿題には丁寧に取り組み、期限を守って提出しましょう。